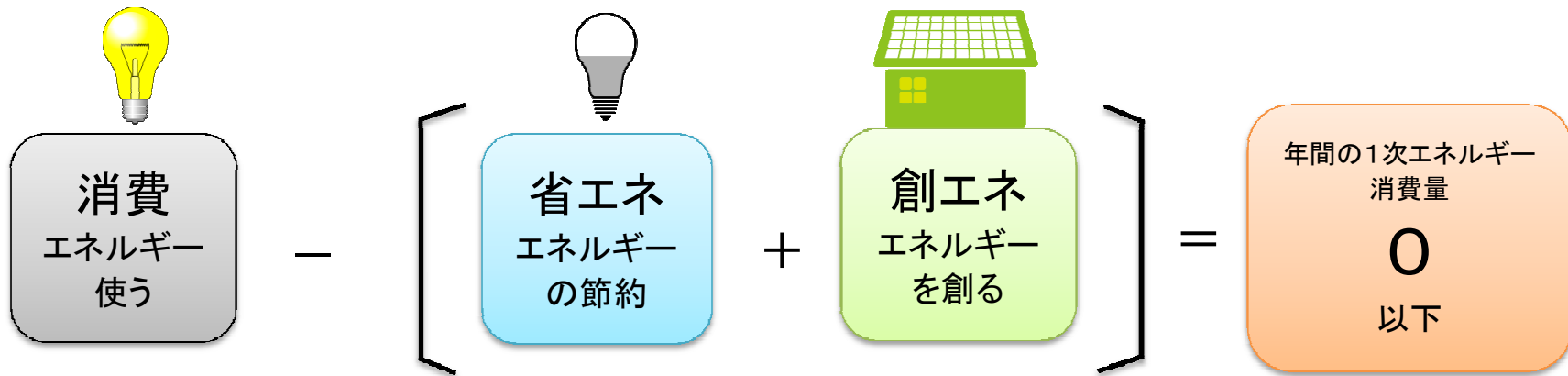


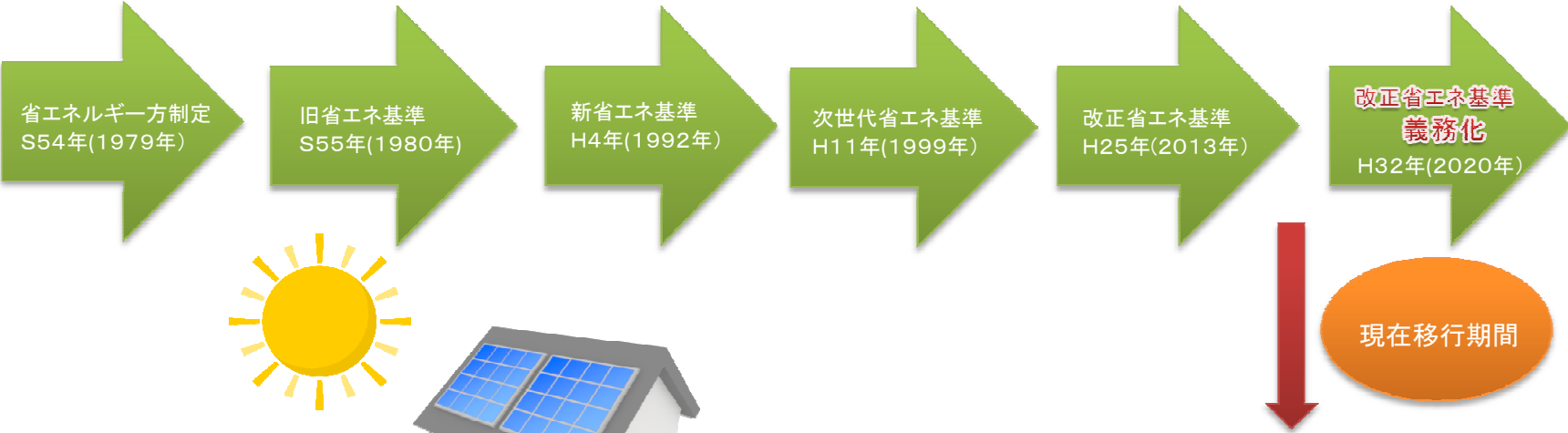
ZEHとは、NET Zero Energy House の省略です。
 (ゼッチ) (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

1年間の消費エネルギーより住宅で創ったエネルギーの方が多いたまたは0になる家のこと。



政府は、2020年までにZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)を標準的な住宅にすることを目指し、2030年までに新築住宅の平均でZEHの実現を目指しています。

住宅の省エネ基準変遷



後悔しないためにも今、将来を見据え基準を満たした住宅を建てる事が大切。

大勇建築のZEH普及率目標

	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
ZEH住宅率	50%	55%	60%	65%	70%
28年度ZEH着工棟数	1戸				
29年度ZEH着工棟数	0戸				

■具体的なZEH普及策

HPでのZEH登録業者であることの告知、ZEHパンフレットを作成しぼスティング等で近隣周知に努める。
 ZEH住宅建築時には構造、完成見学会を行い来場客様にZEHの必要性を説明する。
 一般住宅とZEH住宅とのランニングコストの違いを提案しイニシャルコストではなくトータルコストでの提案をする。

■ZEHのコストダウンにむけた具体策

できるだけ間取り、家の形はシンプルに効率よく計画する。
 将来入替えができる設備機器などにコストをかけるのではなく断熱材、サッシ等住宅の性能に影響があるものに予算を回す。
 周辺環境を考慮し設計することでなるべく機械に頼らなくてもよいプランを提供する。

■その他の取り組み

ZEH住宅の大きさを抑えて計画し購入しやすい低価格のZEH住宅の提案。
 全棟機密測定をLC値1.0以下の住宅の供給。
 建築後から1年間の室温データの取得、お客様の住み心地アンケートなど周知し今後の改善及び更なる向上に努める。

